

入院診療計画書（口唇形成術を受けられる方へ）

ID番号
病名（他に考える病名）

氏名

様

症状

病棟

号室

担当医師

印

担当看護師

担当薬剤師

月日	月 日	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	
経過		手術前日	手術当日		術後～2日目	術後3日目～6日目	術後7日目	術後8日目
			手術前	帰室時				
目標	家族が病気を理解し、治療を納得、受容できる。説明が理解できる。手術の心構えができる。患児が病棟に慣れる。	風邪をひかずに手術を迎えられる	手術が安心して受けられる		創を清潔に保てる			退院後の注意事項が理解できる(家族)
検査	必要があれば行います							
治療	麻酔科受診		手術室へは家族の方の抱っこで看護師と一緒に入室します。					退院許可が出ましたら退院です  おめでとうございます
処置		腕に名前と血液型を書きます		手術室から帰ってきてからしばらくは酸素マスクをします	毎日創の様子を観察します。テープがはがれた場合は、貼り直します。		抜糸をします	
観察				帰室後、検温をします				
注射				点滴を入れて帰ってきます 	なるべく点滴を続けます。術後2日目の夕方に点滴を抜きます			
内服						チューブよりお薬(抗生剤)が入ります。		
食事	制限ありません 	麻酔科の先生が、水分やミルクの時間の指示を出しますのでお守りください		鼻からチューブが入ってきます。許可があるまではお水やミルクは飲ませないで下さい。許可が出ましたら鼻のチューブからミルクを入れ	お腹が空いた時にミルクをチューブから入れますのでお知らせください		抜糸後には哺乳瓶でのミルクになります 	
行動	制限ありません	入浴をし体を清潔にします 		入浴はできませんが、体を拭きます。ベッド上安静ですが、抱っこはしても構いません 	点滴が終了しますので首から下はお風呂に入れます。創を濡らさないようにお顔や髪を洗います。安静度は病棟内フリーです		チューブが抜けたら安静度の制限はありません	創を濡らしての洗顔、洗髪ができるようになります
説明	入院生活について説明いたします	手術の準備について説明します。準備物の確認をします。午後麻酔科の医師と手術室の看護師が訪問に来ます	手術が終わるまでは病室または9階フロアでお待ち下さい	創の安静のため、両手を保護させて頂きます。おしゃぶりや指しゃぶりをしないように注意しましょう。術後担当医より説明があります	抗生剤で下痢をすることがありますので下痢したら教えてください。			退院後の傷の保護などについて説明いたします

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：